



10

25
MON31
SUN

10

OPEN ACCESS WEEK 2021

オープンアクセスウィーク

It Matters How We Open Knowledge
Building Structural Equity

いかに知識をオープンにするか
構造的公平性の構築を目指して

オープンアクセスとは

オープンアクセス（OA）は、インターネットを通じて教育・研究活動の成果を無償で公開し、世界中の人々に障壁のないアクセスを提供することをいいます。

誰もが分け隔てなく学術成果を共有し、学術研究の更なる発展を促すため、OAの推進は世界中に広がっています。

オープンアクセスと機関リポジトリ

OAの主な手段は、出版元が無料で公開する方法と、著者自身がウェブサイトや機関リポジトリで公開する方法の二つです。機関リポジトリとは、 大学や研究機関が研究者の論文等をWeb上で無料公開し、OAを支援するシステム（サービス）のことです。

オープンアクセスウィークとは

オープンアクセスウィークは、毎年10月に、世界各地でOAに関連するイベントを開催する取り組みです。今年のテーマは“*It Matters How We Open Knowledge*”（いかに知識をオープンにするか）。オープンな学術の未来を追求する上で公平性が重要であることを強調しています。

機関リポジトリとJPCOAR

日本全国のリポジトリを持つ大学・研究機関が協働する国内最大規模のOA団体、それがオープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）です。

この期間中も、JPCOARやそのメンバーであるあなたの機関は、OA推進のため様々な活動を実施しています。



OPEN ACCESS WEEK 2021

神戸市外国語大学

OPEN ACCESS FAQ

Q. 本学でのオープンアクセスの取り組みは？

A. 神戸市外国語大学では、第3期中期計画「研究成果公表の促進(高度な学術研究の推進)」において、リポジトリをさらに拡充するため、『研究成果の公開に関する方針(オープンアクセス方針)』を策定することを決めました。2021年2月5日に『神戸市外国語大学オープンアクセス方針』が学長決定となり、2021年3月1日から施行されました。研究成果公表の促進と教育への反映を図ることを目的としています。

Q. オープンアクセスの対象となる研究成果とは？

A. 2021年3月1日以降に作成されたもので、それ以前に掲載されたものは対象外です。

【必須】

- ・ 本学の紀要類に掲載された論文
- ・ 本学に提出された博士論文

【推奨】

- ・ 科研費等の助成金による研究成果の報告書等
- ・ 各種学術団体等が発行する学術雑誌、研究会誌等に掲載された論文

※詳細は『神戸市外国語大学学術情報リポジトリ運用指針』の別表でご確認ください。

Q. 公開される研究成果の著作権は？

A. ・ 著作権は、著作権者の元に留保されます。

Q. 著者にとってメリットがありますか。

- A. ・ 無償で閲覧・ダウンロードができる為、利用が促進されます。
- ・ 無償の電子書庫として、研究成果を恒久的に保存することが可能です。
 - ・ researchmapにリンクを貼ることで研究業績が公開できます。

Q. オープンアクセスの対象登録者は誰ですか？

A. ・ 本学に在籍する又は在籍したことのある教員(教授、准教授、講師)等です。

Q. オープンアクセス登録手続きはどのように？

- A. ・ 本学の紀要に掲載された論文及び本学に提出された博士論文は、手続きが不要です。研究所からの登録依頼と電子データを受けて、学術情報センターで登録します。
- ・ 上記以外の研究成果については、出版者の著作権ポリシーを確認の上、リポジトリ公開可能な著者最終稿等の適切な版のPDFデータと公開許諾書を学術情報センターまでご提出ください。共著者がいる場合は、共著者全員の許諾も必要です。共著者の公開許諾を得てください。リポジトリへの登録は、学術情報センターで行います。

ご不明な点などは、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。

■ お問い合わせ先

学術情報センターリポジトリ担当

Email: repo@office.kobe-cufs.ac.jp

TEL:078-794-8151

